

しょう しゃ ゆめ たい し

障がい者・「夢大使」



たくさんの人に
元気と希望を伝えたい。

障がい者・「夢大使」
は自らの生き方を
知っていただくための
活動を行っています。



瑞宝太鼓

ずいほうだいこ

希望し、努力し、
感謝して生きる夢大使



1987年に雲仙市瑞穂町にて、障害者の和太鼓クラブとしてスタート。2001年にプロとしての活動を開始する。刑務所や少年院等の慰問公演や東日本大震災の被災地への支援活動等、社会貢献活動を積極的に行う。2017年10月にはフランス ナント市で公演し、大盛況。「希望し、努力し、感謝して生きる」を合言葉に、多くの人に夢と希望を与えてきた。

犬塚弘さん

いぬづかひろし

独自の洞察力と色彩感覚
感性溢れる夢大使



1968年生まれ。幼少の頃から絵画に目覚め、植物や風景の絵を描くようになった彼は、突然酒瓶の虜となる。以後、酒瓶を好んで描くようになった。彼の酒瓶の絵は、鋭い洞察力が発揮され、自分の見た記憶をたどり、細かいところまで描かれている。独自の洞察力、色彩感覚等の感性に触れ、彼にしか表現することのできない酒瓶の魅力を感じて頂きたい。

障がい者・「夢大使」は、障がいのある人の想いや願い、生き方、希望を持ち努力することの大切さを伝える活動を行っています。